

みらくるくる

最終号

令和8年3月31日

組 合 解 散

近年の急激な物価高騰の影響により事業継続が困難となり、
この度南伊豆地域清掃施設組合は
解散することとなりました。



主な動き

令和5年4月1日	南伊豆地域清掃施設組合設立
令和5年4月～令和6年12月	事業実施に向けて関係機関と協議、資料作成
令和6年12月3日	下田市から負担金等の再検討の要望書提出
令和6年12月20日	事業費高騰により入札公告延期
令和6年12月～令和7年6月	事業費縮減策の検討
令和7年6月2日	南伊豆町による組合離脱意向表明(組合運営会議)
令和7年6月24日	南伊豆町から組合離脱申出書提出
令和7年7月31日	組合解散決定(組合運営会議)
令和7年8月19日	組合解散に向けた報告(組合議会定例会)
令和7年12月16日	組合解散に係る議案説明(組合議会全員協議会)、補正予算(臨時議会)
令和8年1月22日	静岡県に解散にかかる届出書提出

管理者より

ごみ処理施設は生活を支える大切なインフラです。

組合は解散となりましたが、これまでの検討内容を今後のリサイクル社会づくりに生かして、
次のステップ(新たな施設整備+4R)につなげてまいります。

広めよう4R（フォーアール）

ごみを出さないという減量化に加え、使えるごみを資源と捉え、分別によるリサイクルの推進により、ごみの減量化と資源の有効活用を図ります。地球規模での環境負荷軽減のため、日頃のごみの分別にご協力をお願いします。

プラスチックの
分別収集など



1. Refuse（断る）

ごみになるものを買わない・もらわない

- 【例】
- ・マイバッグ・マイボトルの持参
 - ・過剰包装や試供品、わりばし・スプーンを辞退

ゴミを
減らそう

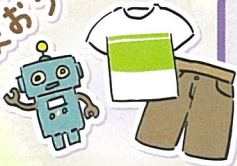


2. Reduce（減量）

長く使える商品を積極的に選択しましょう。

- 【例】
- ・買い物はマイバッグで
 - ・あまった食品（生ごみ）の水切り
 - ・使い捨てではない製品の利用

リ
使
おう



3. Reuse（再使用）

まだ使える家具や衣類を再利用しましょう。

- 【例】
- ・リサイクルショップ、フリーマーケットの活用
 - ・雨水を活用した花、作物への水やり

資源として
活かそう



4. Recycle（再資源）

ごみを資源として有効活用しましょう。

- 【例】
- ・ペットボトル、空き缶の再資源化
 - ・雑がみ回収による再資源化

今後リサイクルを向上させるため
リサイクル品目や回収拠点を
増やしていきますので
ご協力をお願いします。

組合経過

南伊豆地域清掃施設組合は、各市町の保有する施設を集約化し、環境に配慮した新たなごみ処理施設を建設するため、令和5年4月1日に設立されました。

その後環境調査を実施し事業計画を検討してきましたが、近年の建設資材や人件費の急激な高騰の影響により、事業費は令和4年度調査時点から約50億円増加し約300億円の見込みとなりました。このため下田市から財政負担が大きいとの理由で負担金等の再検討の要望書が組合に提出され、事業を見直すために入札公告を延期し、事業費縮減の可能性を検討することとなりました。

その結果、一定の事業費の縮減が可能となったことから、事業を再開しようとしたところ、南伊豆町から現有焼却炉の故障を起因とした事業の見直しや財政的な懸念もあるという理由から、組合離脱の申出がありました。

最終的に1市3町での組合の枠組みが成立しなくなったことから、令和8年3月31日をもって組合は解散することになりました。

